



文部科学省 平成20年度「グローバルCOEプログラム」
採択記念国際シンポジウム

養殖科学の未来を拓く

日時

2008年
12月20日 土

13:00 スタート (12:00開場)

参加無料
事前申込制

会場

近畿大学 東大阪キャンパス
11月ホール 大ホール

●司会・進行
浜村 淳氏



プログラム

12:00 開場・受付開始

13:00~ オープニングセレモニー (近畿大学吹奏楽部演奏)

13:15~ 主催者挨拶 近畿大学副学長 荒巻 裕

13:30~ 基調報告「クロマグロの完全養殖と将来展望」
学校法人近畿大学理事・近畿大学水産研究所教授 熊井 英水

14:15~ 基調講演「ウナギ誕生の謎を解く」
東京大学海洋研究所教授 塚本 勝巳氏

15:15~ 記念講演「サンゴの海からのメッセージ」
マレーシア国立サバ大学教授 リズワンA.ラーマン氏
近畿大学水産研究所客員教授

16:05~ 近大マグロ® 試食会

※プログラムの内容は変更になる場合があります。

近大マグロ® 試食会 無料

※「近大マグロ」は学校法人近畿大学の登録商標です。

シンポジウム終了後、「近大マグロ®」の
試食会を実施します。

展示
コーナー

■11月ホール1階ロビー
水産研究所で育てた魚を水槽で展示。
その他、近畿大学の研究成果をご紹介します。

シンポジウムの参加お申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、参加希望人数を明記のうえ
「近畿大学グローバルCOEプログラムシンポジウム係」まで
はがき、FAX、E-mailのいずれかでお申し込みください。

はがき 〒535-8511 (住所は不要です)
「近畿大学 グローバルCOEシンポジウム事務局」(110号) 係宛
FAX (06) 4254-2228
E-mail bluefin@inter-fields.com

申込締切 **2008年12月9日(火) 必着 定員700人**

お申し込みいただいた皆様には「聴講券」を発送させていただきます。ご来場の際には「聴講券」を必ずご持参ください。
※申込多数の場合は抽選により「聴講券」を発送させていただきます。

●個人情報について
お申し込みいただいた皆様の個人情報は、グローバルCOEプログラムシンポジウムのご連絡にのみ使用いたします。他の目的に利用することはありません。

シンポジウムに関するお問い合わせは

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
近畿大学 総務部総務課「グローバルCOEプログラムシンポジウム係」
TEL (06) 6721-2332 (代表) 日祝を除く9:00~17:00

養殖科学の未来を拓く

グローバルCOEプログラムとは？

文部科学省「グローバルCOEプログラム」は、2002年度から開始された「21世紀COEプログラム」の評価・検証を踏まえ、その基本的な考え方を継承した研究拠点形成等に関する補助事業。大学院の教育研究機能を一層充実・強化し、世界最高水準の研究基盤の下で世界をリードする創造的な人材育成を図るため、国際的に卓越した教育研究拠点の形成を重点的に支援し、国際競争力のある大学づくりを推進することを目的としています。

〈近畿大学採択課題〉 クロマグロ等の養殖科学の国際教育研究拠点

クロマグロ等の養殖科学の国際的教育研究拠点は、クロマグロをはじめとする世界各地で資源減少が危惧される魚類の養殖生産への貢献を目標に、2002年に世界で初めてクロマグロの完全養殖を成功させた水産研究所の養殖技術を発展させ、コスト面などの課題を克服し量産化への道を開く技術の確立を目指します。

講師紹介

■ 基調報告

熊井 英水(くまい ひでみ)

学校法人近畿大学理事・近畿大学水産研究所教授
文部科学省グローバルCOEプログラム拠点リーダー



1935年生まれ、長野県出身。広島大学水畜産学部水産学科卒業。農学博士(九州大学)。近畿大学農学部教授、水産研究所長、文部科学省21世紀COEプログラム拠点リーダー(クロマグロ等の魚類養殖産業支援型研究拠点)など歴任。専門分野は海水増殖学。2002年6月、世界初の「クロマグロ完全養殖」に成功。近畿大学大学院農学研究科教授、マレーシア国立サバ大学客員教授も兼務。編著に「最新 海産魚の養殖」「水産増養殖システム「海水魚」」「マグロの科学」など。日本水産学会功績賞、日本農学賞を受賞。

■ 基調講演

塚本 勝巳氏(つかもと かつみ)

東京大学海洋研究所教授



1948年岡山県玉野市に生まれる。1971年東京大学農学部水産学科卒業後、大学院に進み、魚類の遊泳運動に関する研究を始める。1974年東京大学海洋研究所・助手、1986年助教授を経て1994年より教授。農学博士。専門は海洋生命科学。特に海洋生物の回遊現象に興味を持ち、アユ、サクラマス、ウナギの回遊生態を研究。著書は「現代の魚類学」(朝倉書店)、「海と川を回遊する淡水魚」(東海大学出版会)、「Eel Biology」(Springer)、「グランパンフィコ航海記」(東海大学出版会)など。日本水産学会賞、日本農学賞を受賞。

司会者紹介



浜村 淳氏
(はまむら じゅん)

タレント、パーソナリティ、司会者、映画評論家。1974年からMBSラジオ「ありがとう浜村淳です」を担当しているほか、テレビやイベントなど多方面で活躍。芸能人初めの国立大学(和歌山大学経済学部)講師を務めたことが話題になり、1994年には追手門学院大学文学部講師となった。著書に「さてみなさん聞いてください 浜村淳ラジオ芸芸」(西日本出版社)など。

■ 記念講演

リズワンA.ラーマン氏 Ridzwan Abdul Rahman

マレーシア国立サバ大学教授・近畿大学水産研究所客員教授



マレーシア・ヘルリス州生まれ。マレーシア・サバ大学教授(博士、専門は海洋生物学)。米英に留学後、マレーシア農科大学海洋水産学部勤務(講師、副学部長)。1995年マレーシア・サバ大学設立のためにサバ州に招聘される。所長としてボルネオ海洋研究所を設立し、学士、修士、博士課程からなる「水産増養殖コース」「海洋学コース」を開講。現在、多数の海洋水産関係の国家プロジェクトのリーダーを努めながら農学部部長としてサンダカンキャンパスの建設に奔走中。学術協力、JICAプロジェクト等日本との国際協力にも関係が深い。

近畿大学

- 法学部 ● 経済学部 ● 経営学部 ● 理工学部
- 薬学部 ● 文芸学部 ● 農学部 ● 医学部
- 生物理工学部 ● 工学部 ● 産業理工学部
- 短期大学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL (06) 6721-2332
http://www.kindai.ac.jp

